

VI ともにつくる自立したまちづくり

◎情報公開・共有の充実

(施) 議会放映事業費 (議会事務局 議事課)

1,987千円 (1,924千円)

1 事業目的

市議会本会議のCATV生中継に加えて録画放送及びインターネット動画配信することにより、市民が視聴する機会をふやし、議会に対する関心度を高めるとともに、市民への積極的な情報提供を図る。

2 事業年度

平成20年度

3 事業概要

(1) CATV放送 (1チャンネル)

①生中継

②録画放送

- ・ 定例会：議会開催日の翌日18：00から1回目を放送
2回目以降は議会閉会日の翌々日から1ヶ月間リピート放送
- ・ 臨時会：議会開催日の翌日18：00から次期定例会の告示日までリピート放送

(2) インターネット配信

①ライブ配信

②録画配信

- ・ 議会開催日の翌日18：00から次期定例会の告示日まで配信
(翌日が土曜、日曜、休日の場合はその翌日から配信)

4 20年度の事業内容

(1) 委託料 1,924千円

(2) 使用料及び賃借料 63千円 CATV機器等使用料

VI ともにつくる自立したまちづくり

(施) 広報推進費 (市民部 広報相談課)

19,185千円 (18,519千円)

1 事業目的

市民の市政に対する理解を深めてもらうために、CATV広報チャンネルやインターネットなど多様な媒体を活用し、市の主要施策・事業等に関する積極的でよりわかりやすい情報提供を図る。

2 事業年度

平成20年度

3 事業概要

(1) マイタウンにいほま

- ① 放映チャンネル CATV12チャンネル
- ② 放映時間 8:00~24:00
- ③ 主な内容 新居浜市の主要施策、施設、催しなどの映像情報

(2) インフォにいほま

- ① 放映チャンネル CATV12チャンネル
- ② 放映時間 8:00~24:00
- ③ 主な内容 生活災害情報 (文字放送)

(3) インターネット広報番組

- ① インターネット上での動画配信
CATV12チャンネルで放映している『マイタウンにいほま』について、バックナンバーを含めた番組を24時間配信する

4 20年度の事業内容

- (1) 委託料 17,820千円
- (2) 備品購入費 889千円
- (3) 事務費 476千円

5 財源内訳

- (1) 諸収入 3,137千円 (広告料)
- (2) 一財 16,048千円

◎協働によるまちづくり体制の推進

(施) 協働事業市民提案推進費 (市民部 市民活動推進課) (新規)

330千円

1 事業目的

平成19年3月に作成した「協働事業推進のためのガイドライン」に基づいて創設した「協働事業市民提案制度」により、市民と行政の協働にふさわしい先導的な事業アイデアを募集し、新たな協働事業の創出を目指す。

2 事業年度

平成20年度~平成22年度

3 20年度の事業内容

- (1) 事業名「地球と地域の環境を考えよう」 30千円
 - ① 協働団体 新居浜市おもちゃ図書館きしゃポッポ
 - ② 事業内容 市内小学校等において、児童に対して体験型の環境学習を実施する。
- (2) 事業名「新居浜芸術文化キャラバン隊」 300千円
 - ① 協働団体 新居浜芸術文化市民の会
 - ② 事業内容 市内小・中学校等において、童謡・唱歌等の出前コンサートを実施する。

◎市民の自主活動の促進

(施) **地域コミュニティ活動支援事業費 (市民部 市民活動推進課)** (新規)**49,025千円**

1 事業目的

地域コミュニティの健全な発展と育成を図るため、自治会に対する財政的な支援策として、平成20年度から、従来の補助金、委託料を一元化し、新たに「交付金制度」を導入する。

2 事業年度

平成20年度～

3 事業概要

交付金の名称：新居浜市地域コミュニティ活動支援交付金

①防犯活動推進事業	15,100千円
②新居浜市連合自治会活動事業	226千円
③新居浜市広報活動事業	26,260千円
④ごみ収集カレンダー及びごみ分別辞典配布事業	1,139千円
⑤魅力あふれる地域コミュニティ創生事業	6,300千円

(施) **未来プロジェクト推進費 (市民部 市民活動推進課)** (新規)**2,000千円**

1 事業目的

平成19年度市制施行70周年事業の基本コンセプトである「夢・未来」・「参画・協働」の具現化を図りながら、プロジェクト力を備えたファシリテーター（促進者）の育成や、市民主体のまちづくりネットワークの構築、市民発案のまちづくりアイデアの実現を目指す。

2 事業年度

平成20年度

3 事業概要

(1) ファシリテーター養成事業 1,227千円

若者を中心に参加者を公募し、テーマを設定した人材育成ワークショップを、まちづくり協働オフィスとの協働で実施する。

(2) プロジェクト提案実現支援事業 773千円

平成19年度に実施した「新居浜をよりよくしよう！プロジェクト」における提案の実現を、協働オフィスを通じ支援する。

VI ともにつくる自立したまちづくり

(公) 地域交流センター建設事業 (教育委員会事務局 社会教育課) (新規)

15,500千円

1 事業目的

金子公民館は、昭和49年度建設の施設であり、老朽化が進む一方、利用者が多いものの部屋数が少ない現状であり、新居浜市都市計画マスタープラン(平成19年3月)において、都市防災の対応として拠点施設の整備や避難所の耐震性の強化等の整備方針が示されている。これらを受け、地域住民の交流やコミュニティ活動の拠点、防災拠点の機能を果たす「地域交流センター」を建設する。

2 事業年度

平成20年度～22年度

3 事業概要

- (1) 建設地 庄内町一丁目(金子公民館東隣)
- (2) 構造 鉄筋コンクリート造2階建
- (3) 建設延面積 925㎡

4 20年度の事業内容

- (1) 地質調査、用地測量及び実施設計

5 財源内訳

- (1) 国 40% (6,200千円) (まちづくり交付金)
- (2) 市債 75% (6,900千円) (まちづくり交付金事業債) (交付税算入率10%)
- (3) 一財 (2,400千円)

◎効果効率的な行財政運営の推進

(施) 旅券交付事業費 (市民部 市民課) (新規)

2,730千円

1 事業目的

旅券法の改正(平成16年6月)及び、愛媛県が平成19年1月に策定した「権限移譲具体化プログラム」により、これまで県で行っていた旅券(パスポート)発行事務のうち、申請と交付事務について、市に権限が移譲されることとなった。これに伴い、市民課に旅券窓口を設置し、旅券手続における市民の利便性向上を図る。

2 事業年度

平成20年度～

3 事業概要

- (1) 旅券端末機等各種機器購入、及び保守料、リース料等 (1,103千円)
- (2) 旅券窓口設置費 (300千円)
- (3) その他事務費 (1,327千円)

4 財源内訳

- (1) 県 (60千円) (初年度準備金交付金)
- (2) 一財 (2,670千円)

(施) 長期総合計画策定費 (企画部 総合政策課)**3,663千円****1 事業目的**

地方自治法に基づいて市町村が定めることになっている基本構想について、平成13年度に策定した第四次長期総合計画の最終年度まで残り3か年となったことから、平成23年度からの第五次長期総合計画の策定に着手し、本市における総合的かつ計画的な行政の運営を図る。

2 事業年度

平成20年度～

3 20年度の事業内容

平成20年度から平成22年度までの3年間で第五次長期総合計画を策定する。平成20年度は新計画に市民の意見を反映させるため、市民意向調査を実施する。

- (1) 印刷製本費 178千円
意向調査用紙等
- (2) 通信運搬費 653千円
- (3) 委託料 2,762千円
意向調査集計分析等
- (4) その他事務費 70千円